

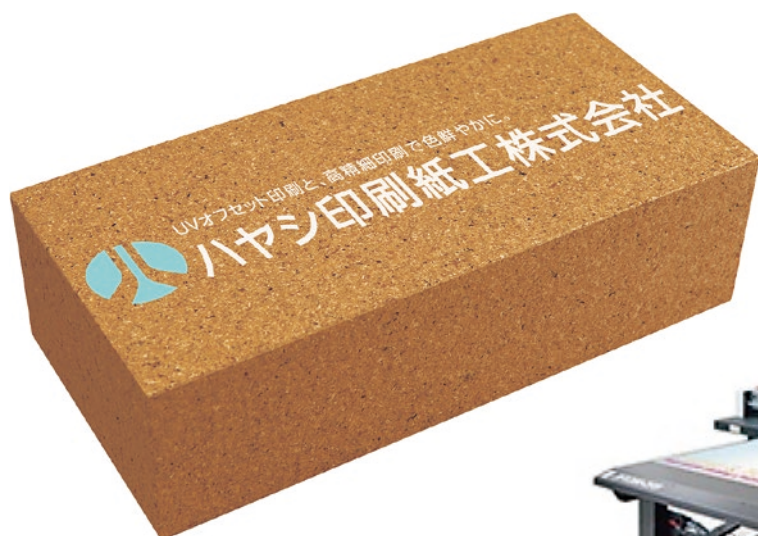
ハヤシ印刷紙工株式会社

【業種】 印刷・同関連業

平成
27年度

事業
計画名

北陸初「超高精細な販促ポップ／ディスプレイ」自社一貫生産体制の構築



事業成果を活かしたコルクボードへの印刷

UVインクジェットプリンタ

事業に取り組んだ経緯・背景

当社の主要製品は、チラシ、カタログ、ポスター等、お客様の販売促進につながる広告媒体であるが、近年、顧客は高いコストパフォーマンス（費用対効果）を求めており、受け身の姿勢で注文に対応するだけでは生き残れない、大変厳しい「印刷業者選別」の時代に入っている。そこで、当社の強みである「高精細印刷」を活かし、顧客への提案能力を飛躍的に向上させられる事業分野として、「超高精細な販促ポップ／ディスプレイ」に着目した。具体的には、「ポップ」「電飾サイン」「デザイン什

器」「フロアサイン」「ウインドウグラフィック」「小ロット大型ポスター」などの広告媒体を自社一貫生産で提供することである。従来、看板業者の商品分野であり、印刷業者の商品分野にはない「電飾サイン」「デザイン什器」を含め、複数の広告媒体によるトータルイメージを構築することで、商品・店舗・企業の認知度向上やブランド化、売上向上に寄与し、顧客の固定化を実現することができる。当社がこれまで培ってきた高精細印刷技術を活かし、現在の製品水準を凌駕する超高精細な販促ポップ／



代表取締役 林 隆夫

紙はもちろん、媒体を選ばぬ高精細印刷でお客様の効果的な販売促進をトータルでご支援します。

ハヤシ印刷紙工株式会社

【企業概要・沿革】

昭和23年創業、昭和50年法人設立 最先端をいくデジタル技術を保持し、長年培ってきたノウハウとコーディネートすることで、高度な印刷サービスを提供している。Webサービスも展開し、企業紹介のビジネスサイトから実際の販売を行うショッピングサイトまで、デザイン性とユーザビリティに優れた使いやすさを兼ね備えたWebサイト構築を行っている。

ディスプレイをトータルで提供できる自社一貫生産体制を構築すれば、「多品種・小ロット・大型・高付加価値」印刷物の短納期供給が可能となり、販促

製品分野で大きな市場シェアを獲得でき、顧客に対する提案力も大幅に向上すると考え、本事業に取り組んだ。

事業内容

導入したインクジェットプリンタ及び色調管理システムの試運転を行い、問題がないか確認した。試作する製品アイテム、仕様を決定し、1デザイン4アイテム（発砲スチロール・合板・アクリルボード・フィルム）の試作を行った。試作品を、色調管理システムによって定量的に評価するとともに視覚的效果（使用感）を定性的に評価し、改良点を

明確化した。試作条件の再設定を行い、再度試作を行い評価し、問題が解決されたか確認した。結果として、様々な素材において等しく高精細を実現できた。

また、高度色調管理システムを担当する技術者1名の養成に取り組んだ。業務経験や適性を踏まえて対象者を決定し、職場内外で研修を実施した。

成果又は波及効果

顧客が必要とする広告媒体をトータルで提供するためには、小物への名入れ、カード印刷から大サイズポスター、大型ウインドウフィルムなど、あらゆるサイズの媒体を印刷する技術が必要である。また、サイズだけではなく、紙・塩ビ・フィルム・不織布・樹脂（アクリル、PET等）など、様々な素材に対して印刷する技術が必要となるが、当社が保有するUV印刷機では、サイズは四六半裁（788mm×545mm）が上限だった。そのため、より高い能力をもつUVインクジェットプリンタを導入し、様々なサイズ、素材において等しく高精細を実現する印刷条件を明確化することが課題だった。そこで、幅広いサイズや素材に対応するUVインクジェットプリンタを用い、様々な条件下での試作・開発に取り組むことで課題を解決した。試作・開発プロセスを通じ、発砲スチロール・合板・アクリルボード・フィルムなど、様々な素材において等しく高精細を実現

する印刷条件（温度、湿度、印圧、インク選定、機械のコンディション、素材とのマッチング等）を明確化した。

1つの広告デザインを「ポップ」「電飾サイン」「デザイン什器」「フロアサイン」「ウインドウグラフィック」「小ロット大型ポスター」といった、素材やサイズが異なる媒体に展開し、同じ「明るさ」「色合い」「鮮明さ」を表現するためには、極めて高度な色調管理技術が必要である。当社は従来、高度な色調管理技術を強みとしてきたが、さらに高いレベルの色調管理を実現することが課題だった。そのため、より高度な色調管理を可能とするシステムを導入するとともに、色調管理専門スタッフ1名の育成に取り組んだ。カラー属性ファイル（プロファイル）を用いたデバイス間での色データ変換により、正確で安定した色再現性を高める技術確立することで課題を解決した。

今後の展望

本事業の成果として、フィルム、合板等へ高精細印刷を施した販促物を製品化し、販路拡大に取り組んでいる。ウインドウフィルムは抜群のアイキャッチとして効果が高いことから、小売店等のウインドウディスプレイに採用されている。今後は、本事業の成果である「紙・塩ビ・フィルム・樹脂等、様々

な媒体において等しく高精細を実現する印刷技術と色調管理のノウハウ」とデジタルカッティングマシンの能力を融合し「売上高向上をはじめとする多様な顧客ニーズを充足する販促物一式を短納期で提供できる生産体制構築」に取り組むと考えている。

【得意分野】

UVオフセット印刷、高精細FMスクリーン印刷、デジタル色調管理

【主要取引先】

各種専門学校、大学、食品スーパー等

【商品】

商品カタログ、リーフレット、チラシ、学校案内、会社案内、クリアフ

イル等



本社外観

代表者名：代表取締役 林 隆夫

設立年月日：昭和50年3月1日

従業員数：27人

資本金額：30,000千円

所在地：〒921-8026

石川県金沢市糸田新町3-10

TEL：076-247-4433 FAX：076-247-4578

URL：http://www.hayashiprint.jp

E-mail：info@hayashiprint.jp